

ロボットプログラミング体験会 2022 in 鳥取
(WRO Japan 2022 鳥取予選会)
参加規約

2022年1.0版

WRO 2022 Japan 決勝大会参加規約より

『WROは、教育的なロボット競技への挑戦を通じて、世界中の若者・子どもたちの参加を募り、彼らの創造性と問題解決力を育成することを目的として活動しています。日本においてはさらに、明るい未来社会づくりを目的とした将来の科学者・技術者づくりとして、青少年の科学技術への興味拡大、世界で活躍する人材育成、および科学技術教育における指導者支援、育成の活動を行っています。WRO Japanはスポンサーおよび協力各団体からのご提供資金ならびにご支援、および実行委員や協力関係者の献身的なボランティア・ベースの活動により開催・運営されています。いずれかが欠けても開催・運営をすることは困難です。ご協力いただいている皆様に心から感謝いたします。また、参加者は同じテーマに挑戦する仲間であるともいえ、運営するみなさん、協力していただくみなさんとともにWROをつくりあげていく仲間でもあります。参加にあたっては、相互理解の上でお互いに敬意を持って活動してください。』

2022年4月
NPO 法人 WRO Japan』

この参加規約は、「ロボットプログラミング体験会 2022 in 鳥取(WRO Japan 2022 鳥取予選会)」の参加にあたって適用されます。

この参加規約に記載のないものについては、2022年度のWRO Japan 決勝大会(以降、決勝大会)への参加にあたって適用される参加規約に準拠するものとします。必ずこの規約とあわせて以下の規約・競技ルールを必ず確認してください。

- WRO 2022 Japan 決勝大会 参加規約
([WRO2022参加規約_v1.0 \(webflow.com\)\)](#))
- WRO Japan 倫理規定
([WRO Japan倫理規定 \(webflow.com\)](#))
- WRO Japan 2022 ルール GENERAL RULES ROBOMISSION
([WRO-2022-RoboMission-General-Rules \(wro-association.org\)](#))
- WRO JAPAN 2022 ROBOMISSION エキスパート競技(シニア)
([WRO-2022-RoboMission-Senior \(wro-association.org\)](#))
- WRO JAPAN 2022 ROBOMISSION ミドル競技(シニア・ジュニア・エレメンタリー)
([62691cd1b6fb244707ff28ef_WRO-Japan-2022ミドル競技ルールV1.0.pdf \(webflow.com\)](#))

1. 参加対象

以下の活動からの参加を対象とします。

- 学校からの参加
- 大学・専門学校等による小中高校生の支援活動や、NPO・企業・団体におけるCSR活動、およびボランティア・ベースの支援活動からの参加
- 公共団体や科学館等の公共施設による小中高校生支援活動からの参加
- 家庭からの参加
- 私塾や営利のロボット教室からの参加

2. 競技の種類

- (1) 競技は、ROBO MISSION のエキスパート競技とミドル競技を実施します。
- (2) 上記競技のうち、エキスパート競技のシニア部門とミドル競技のシニア部門、ジュニア部門及びエレメンタリー部門をWRO Japan 公認の「WRO Japan 2022 鳥取予選会(以下、予選会)」として実施します。
- (3) ミドル競技は、体験会参加チームと混走とし、予選会参加チームのみを対象に順位を決定します。

3. 参加資格

(1) 対象年齢と所属

エレメンタリー部門: 2022年で8歳～12歳の参加者

(生年月日が 2010 年 1 月 1 日から 2014 年 12 月 31 日の参加者)

ジュニア部門: 2022年で11歳～15歳の参加者

(生年月日が 2007 年 1 月 1 日から 2011 年 12 月 31 日の参加者)

シニア部門: 2022年で14歳～19歳の参加者

(生年月日が 2003 年 1 月 1 日から 2008 年 12 月 31 日の参加者)

※ロボットプログラミング体験会では、各部門年齢の制限はございません。

(2) チーム

チームは、選手2名または3名と、コーチ(18歳以上の成人)1名であること。
上記以外は、決勝大会の参加規約に準じます。

4. 機材等

参加に必要な機材、費用は参加チームにて準備してください。

5. 体験会・予選会の参加費

無料です。

6. 決勝大会への選抜について

鳥取予選会では、決勝大会出場チーム「1チーム以上」を選出します。

正式な出場チーム枠数は、7月3日にWRO JAPAN理事会により決定されます。

7. 体験会・予選会のローカルルール

ローカルルール以外のルールは、WRO 公式ルールに準じます。

必ずWRO公式ルールをご確認ください。

(1) サプライズルール

サプライズルールはありません。

(2) 組立・調整

A. 体験会当日は、組立・調整済のロボットを持ち込んでください。

B. 組立・調整時間内に試走と最終調整を行ってください。

※調整時間終了後は審判の指示なくロボットに触れることはできません。

C. コーチによる必要最低限のアドバイスを可とするが、度を越えたものは警告とします。

(3) 車検ルール

A. ロボットの縦、横、高さが規定内に収まっているかどうかを専用の箱で計測します。

※ロボットにはコードも含まれます。

- B. ロボット内のプログラムは1つだけとします。プログラム名を審判に伝えてください。
※複数プログラムの保持が発覚した場合、審判の指示に従い直ちに削除いただきます。
- C. 車検終了後は、ロボットを保管場所へ移動し、電源をオフにしてください

(4) 競技順

- A. 競技の走行順は、1回目の組立・調整の間に各チームの代表選手によるくじ引きで決定します。
- B. 1回目、2回目共に同じ走行順で競技を行います。

(5) オブジェクトの配置

競技(1回目)と競技(2回目)で配置を以下のように変える

- A. 競技(1回目)
詳細は7月4日公開予定
- B. 競技(2回目)
詳細は7月4日公開予定

(6) 得点

- A. ゴールまたはタイムアップまでに獲得した得点が記録されます。
- B. リトライを宣言したとき、宣言までに獲得した得点が記録されます。

(7) 競技時間

- A. スタートからゴールまでの時間が競技時間として記録されます。
- B. ゴールできなかったとき、競技時間は120秒が記録されます。
- C. チームの持ち時間内に限り、3回までリトライ(やり直し)することができます。
※リトライ時にもチームの持ち時間の停止は行いません。

(8) リトライルール

- A. リトライするとき、選手は挙手し、審判に「リトライ」と宣言します。
※リトライ宣言前に審判の許可なくロボットに触れることはできません。
- B. 再スタート前に得点を記録し、再スタート時に0点にリセットされます。
※競技終了時、得点の大きいほうがベストスコアとなります。

(9) 競技結果の順位付け

- A. 2つのラウンドのポイントの優れている得点(ベストスコア)で順位をつけます。
- B. ベストスコアが同点の場合は、ベストスコアの競技時間で順位をつけます。
- C. さらに順位がつかない場合は、セカンドスコアで順位をつけます。
- D. さらに順位がつかない場合は、セカンドスコアの競技時間で順位をつけます。

(10) 決勝大会への選考基準

決勝大会への参加チーム選出にあたっては、以下の基準をクリアすることを基本とします。

- スタートすること
- ポイントを獲得すること

(11) 警告・退場

選手・コーチ・来場者が審判の指示・指導に従わないとき審判は警告(イエローカード)を提示することができます。警告後も重ねて審判の指示・従わないとき審判は退場(レッドカード)を命ずることがあります

8. 連絡手段と内容

鳥取予選会参加チーム、決勝大会参加チーム、国際大会参加チームともに適用されます。

- (1) 運営事務局と参加チームコーチとの連絡は、電子メールおよび電子メールアドレスを、登録したメーリングリスト機能(全体MLという)を利用します。参加チームのコーチは逐次確認できる電子メールアドレスを確保しておいてください。緊急の場合のみ電話を利用します。
- (2) 準備段階、競技当日における参加チームへの各種伝達事項は適宜、事務局から発信されますので、それに従ってください。注意点や期日等については特に遵守してください。
- (3) 鳥取予選会、決勝大会競技内容、運営への問い合わせは、鳥取予選会主催者を通じて行ってください。WRO Japanへは、参加チームからの直接のお問い合わせはしないでください。

9. 個人情報の取り扱い

入手した個人情報は適切に管理し、本体験会またはWRO Japan公認予選会以外の目的には使用いたしません。また、当該情報は法令に定める場合およびWRO Japanの規約・規定に従い、NPO 法人 WRO Japanに提供する場合を除き第三者に提供することはありません。

10. 著作権及び肖像権

本体験会で撮影する写真・映像は、各種報告書への掲載のほか、新聞記事・テレビ放送・インターネット配信等に利用することがあります。予めご了承ください。

11. 相互協力、相互敬意の言動を

参加者は同じテーマに挑戦する仲間であるとも言え、運営する皆さん、協力していただく皆さんとともにWROを作り上げていく仲間でもあります。参加にあたっては、相互理解の上で互いに敬意をもって活動してください。

敬意を持たない言動には注意がなされ、そうした言動が続く場合には大会、関係行事への参加を禁止する場合があります。

2022年6月
ロボットプログラミング体験会 2022 in 鳥取 実行委員会